



2024年11月14日

各 位

会社名 日鉄鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 森川 玲一
(コード番号 1515 東証プライム)
問合せ先 総務課長 山田 拓朗
(TEL 03-3284-0516)

当社連結子会社に対する訴訟の提起に関するお知らせ

当社の100%子会社である日鉄鉱コンサルタント㈱(以下、「コンサル社」といいます。)に対し、2023年6月、北海道磯谷郡蘭越町において発生した蒸気噴出事故(以下、「本件事故」といいます。)に関し、工事発注者である三井石油開発㈱(以下、「MOE CO社」といいます。)より、本件事故発生に伴いMOE CO社が被った損害等の支払いを求める訴訟の提起がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訴訟が提起された裁判所および年月日

- (1) 訴訟が提起された裁判所：東京地方裁判所
- (2) 訴訟が提起された年月日：2024年10月3日
- (3) 訴状が送達された年月日：2024年11月14日

2. 訴訟を提起した者の概要

- (1) 名称：三井石油開発株式会社
- (2) 所在地：東京都千代田区大手町一丁目2番1号
- (3) 代表者：代表取締役 原田 英典

3. 訴訟の提起を受けた者(当社の子会社)の概要

- (1) 名称：日鉄鉱コンサルタント株式会社
- (2) 所在地：東京都千代田区丸の内二丁目3番2号
- (3) 代表者：代表取締役 田北 一良(たきた かずよし)
- (4) 事業内容：建設コンサルタント、資源コンサルタント、大口径掘削事業、地熱資源調査等
- (5) 資本金：1億円

4. 訴訟の原因および訴訟提起に至った経緯

2023年4月、コンサル社はMOE CO社より「ニセコ地域地熱発電の資源量調査」に係る掘削業務を請け負い、当該地域において掘削業務を進めていたところ、2023年6月、坑内から水蒸気を含む熱水が噴出したため、掘削業務を中断し、MOE CO社の指示に従い本件事故の対応を行いました。

本件事故終息後、コンサル社はMOE CO社に対し、本件事故発生までコンサル社が実施した工事の出来高、本件事故発生に伴いコンサル社が実施した現場作業費および本件事故発生に伴いコンサル社が被った損害等の支払いを求めて訴訟(末尾記載の訴訟の概要を参照)を提起しておりました。

一方、本件事故の責任はコンサル社にあるとして、コンサル社がMOE CO社より、本件事故発生に伴いMOE CO社が被った損害等の支払いを求める訴状を本日受領したものであります。

5. 訴訟の内容および請求額

- (1) 訴訟の内容：損害賠償請求、請負契約解除に基づく原状回復請求
- (2) 請求額：

① 損害賠償請求	31億4千4百万円
② 原状回復請求	3億2千0百万円
③ 上記①～②の合計額	34億6千4百万円

6. 今後の見通し

本件訴訟につきましては、コンサル社の主張が認められるよう裁判の中で立証を行っていく予定です。

なお、本件訴訟が当社グループの連結業績に与える影響につきましては、訴訟係争中の現段階においては不確定ではありますが、必要に応じて適時開示を行ってまいります。

(参考：コンサル社が提起した訴訟の概要)

- (1) 訴訟を提起した裁判所：東京地方裁判所
- (2) 訴訟を提起した年月日：2024年9月26日
- (3) 訴訟の内容：請負代金の支払いおよび損害賠償請求
- (2) 請求額：21億2千9百万円

以上